

令和元年(2019年)8月7日(水曜日)

源兵衛川などの生物展示

GW 三島 「わくわく水族館」開設

三島のNPO法人「グラウンドワーク三島」は6日、源兵衛川を中心に市内の河川にすむ水生生物を紹介する「わくわく三島水族館」を同市芝本町の同NPO事務所に開設した。県の絶滅危惧種に指定された魚なども観察できるほか、要望に応じて環境インストラクターから河川や生物に関する説明も受けられる。

事務所内に四つの水槽を置き、源兵衛川に生息する魚など10数種類の生物を展示した。県が絶滅危惧種とするホトケドジョウや、水中で花を咲かせるバイ

るパンフレットも並び、自由に閲覧できる。初日に同水族館を訪れた錦田小6年の三村龍永君(11)は、地元の環境インストラクターから説明を受けながら興味津々で水槽をのぞき込んだ。絶滅危惧種の保全と河川環境につ

いても学び、「どうしたら生物を守れるのか。川をきれいにして環境を良くしたい」と話した。

同NPOの渡辺豊博専務理事は「生き物学習の拠点にしたい。夏休みの自由研究にも活用してもらいたい」と来場を呼び掛ける。



説明を受けて水槽の生物を観察する来館者
＝三島市芝本町のグラウンドワーク三島